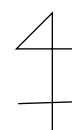


令和4年度「水田園芸における傾斜施工の実証」概要

1. 目的：現地圃場において、レーザーレベラー及びGPSレベラーにより傾斜施工を行い水田園芸における排水の効果について実証する。
2. 日時：令和4年5月25日（水） 9：30（11：00頃に終了予定）
3. 担当生産者と実施場所
有限会社サンライトファーム（福井市） 実施圃場 坂井市春江町沖布目
4. 作物名：ブロッコリー
5. 耕種方法
傾斜施工時期：5月25日
定植期：8月下旬ごろ
定植方法：定植機
収穫時期 10月下旬～
6. 実証区の規模：34アール
7. 試験区概要
傾斜角度 0.2%（高低差20cm/100m）

対 照 区 無施工	傾斜施工区 レーザーレベラー	傾斜施工区 GPSレベラー
--------------	-------------------	------------------



レーザーレベラーとGPSレベラーの特長

機械名	特長
レーザーレベラー	レーザー受光器を用いて作業。発光機の移動・設置に手間がかかる。
GPSレベラー	NOSAI 福井の RTK 基地局利用する場合、移動基地局は不要。5km 圏外だと誤差が生じる。

8 他の県内傾斜施工圃場の状況について

・福井市清水山町

昨年 ICT ブルにより傾斜施工を実施し、レタスを栽培で収量向上効果が見られた。本年は傾斜を利用して8月下旬からキャベツを栽培予定。

・鯖江市川島町

麦作付後の圃場において傾斜施工を実施し、8月頃からブロッコリーを栽培予定。

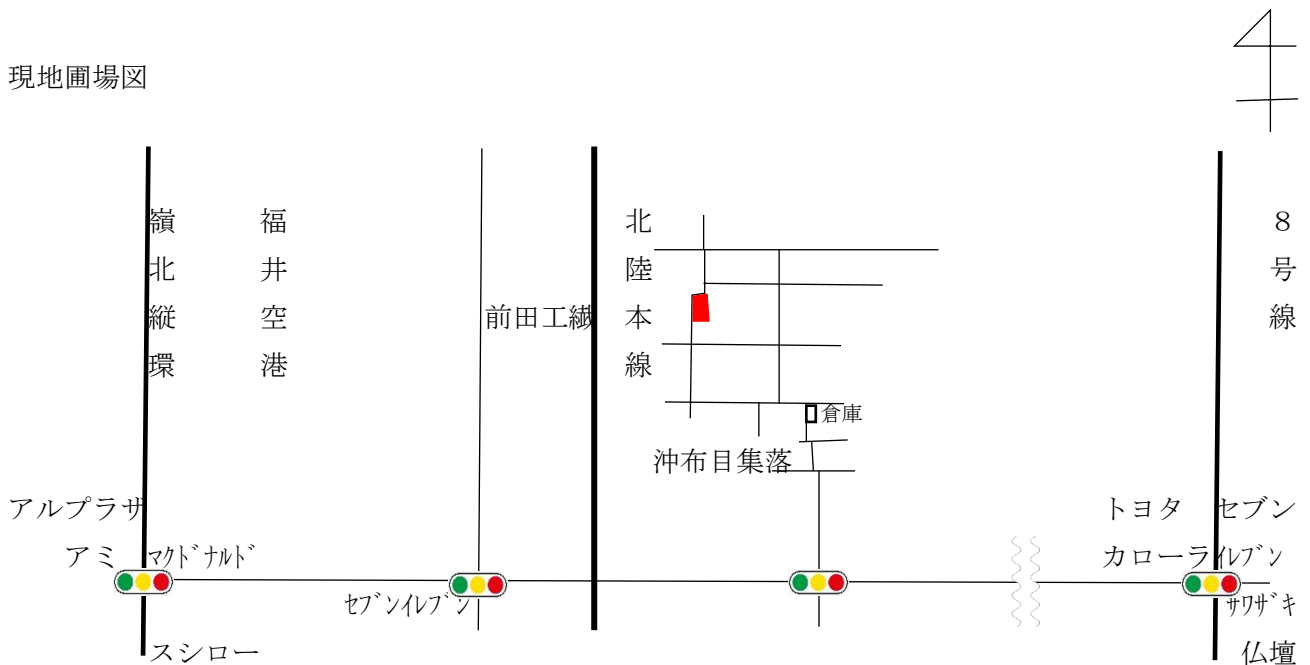
・越前町宇須尾

昨年秋にレーザーレベルで傾斜施工を実施し、6月上旬頃カボチャを定植予定。

・農業試験場

作物は栽培しませんが、排水状況のみを調査する。

現地圃場図



※駐車位置は現地にてご案内させていただきます。